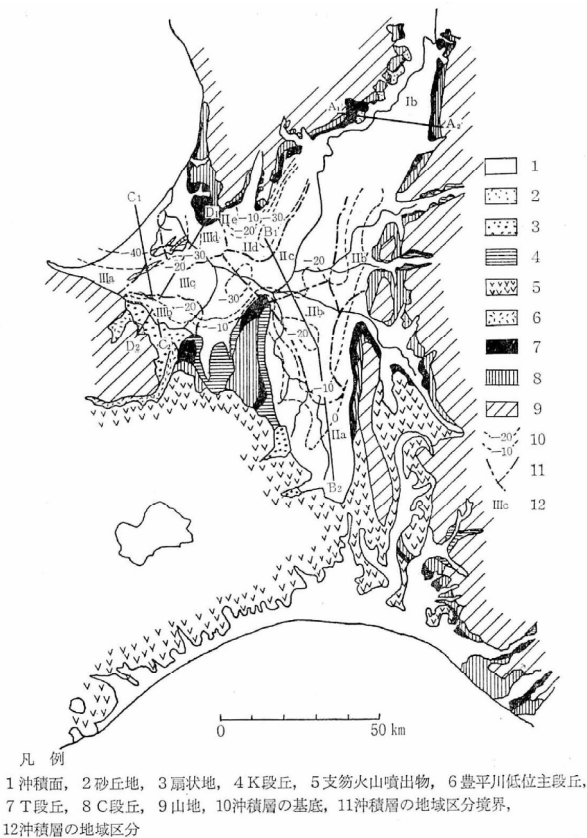


地形・地質

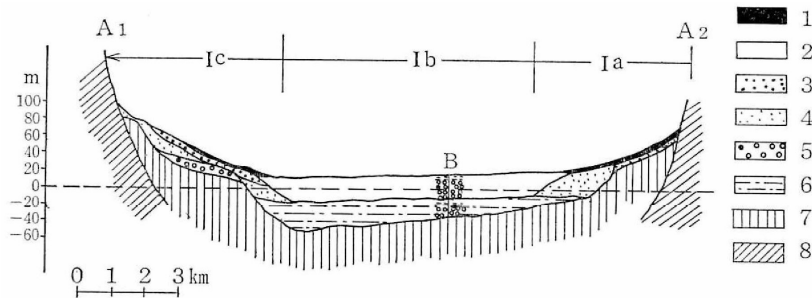
石狩平野は、広大な地下水盆を形成し、北部石狩低地（石狩川下流沿い）、中部および南部石狩低地（江別市から千歳市）、西部石狩低地（石狩川最下流部で札幌市街地など）、野幌・厚別・月寒台地の4つの地域に分けています。



石狩・勇払低地帯の地形

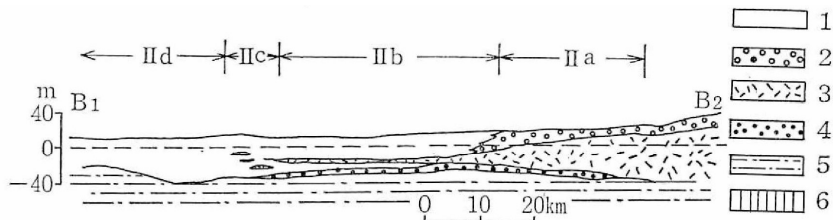
地下水

石狩低地の主帯水層は、北部は野幌層相当の洪積層と沖積層、中部及び南部は野幌層相当の洪積層・支笏火山噴出物・扇状地性堆積物および沖積層、西部は野幌層相当の洪積層・扇状地性砂礫層・沖積層、野幌・厚別・月寒台地は洪積層・鮮新世の地層です。



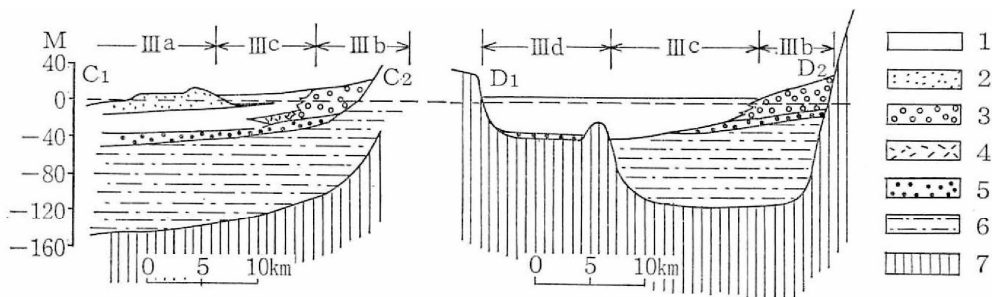
1 新期扇状地、2 後氷期堆積層(沖積層)、3 中期扇状地、4 古期扇状地、5 低位段丘礫層、6 古扇状地以前の洪積層(野幌層相当)、7 滝川層(鮮新統)、8 先鮮新統堆積層、B ボーリングと大略の柱状

北部石狩低地の断面



1 シルト・泥、2 砂礫、3 扇状地堆積物、4 支笏火山噴出物、5 礫、6 古扇状地以前の洪積層(野幌層相当)

中部および南部石狩低地の断面



1 シルト・泥、2 砂礫、3 扇状地堆積物、4 支笏火山噴出物、5 礫、6 古扇状地以前の洪積層(野幌層相当)、7 滝川層(鮮新統)

図 2-1-21 西部石狩低地の断面 (1)

図 2-1-22 西部石狩低地の断面 (2)

西部石狩低地の断面

出典 日本の地下水(農業用地下水研究グループ,1986)(一部加筆)

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html> (日本地下水学会)